

みどりの風

(URL) <http://www.ginzado.ne.jp/~k-iskwj/> (E-mail) k-iskwj@educet.plala.or.jp

社会で生きていく～人とかがわれること



大きな台風が通過したあと、涼しい日が続いています。蝉の声が減り、草むらの虫の音がひととき大きくなってきたように感じる、今日この頃です。

2学期のスタートであるこの時期に改めて人とかがわる力を伸ばすために、9月の生活目標は、「**進んで元気よく挨拶をかわそう**」にしました。具体的には1学期に引き続き「挨拶運動」に力を入れて取り組み、「挨拶の意義が分かる子」「挨拶をきちんと返せる子」「人よりも先に挨拶ができる子」「地域の人にも挨拶ができる子」等を一人でも多く育てていきたいと考えています。

「朝、怒られた子」「ご飯が食べられなかった子」「誰かとけんかした子」「夜更かしした子」「宿題をやっていないくて不安な子」などもあります。子どもたちの中には、辛い思いをランドセルの中に入れて登校しているかもしれません。でもそんな時でも、挨拶をする（できる）子になってほしいと思います。大人になるまで（大人になったとき）に挨拶の意義を知り、社会で生きていくための最も大事な「人とかがわる力」を、家庭・地域・学校の力を合わせ育てていきたいものです。

ある地域のハローワークの方のお話

企業はどんな人を求めているか、企業の人事にかかわる方のご意見をまとめてみたら、次のようなことが分かってきたそうです。期待される人（採用される人）は・・・

- (1) 人とかがわれる人（挨拶がきちんとできる人）
- (2) 決まった日（期間）、休まず働ける人
- (3) 「ほう・れん・そう」（報告・相談・相談）や

困ったことがきちんと伝えられる人

特に挨拶は、「**明るく**」「**元気に**」「**高いトーン**」で言えるとより良いとのことでした。

挨拶の基本は家庭

からと言われます。ま

ずは大人が手本を見

せましょう。声掛けも

お願いいたします。

「いじめ見逃しゼロ強調月間」（10月）を前に...

いじめの問題については、最近の傾向としてメールやライン（LINE）を介した、いわゆる「ネットトラブル」に関した事例が多くなっています。ある地域での話ですが、「親同士の悪気のないメール等での情報提供（子どもや保護者、家庭のことなど）」でトラブルになったことがありました。子どもだけでなく大人の世界でも気をつけたいところです。また、文字言語では意思や思いが伝わらないこともあります。何かありましたら、遠慮することなく学校にお問い合わせください。

さて、家族の（特に中高生の）お子さんの、スマホなどの使い方や実態はいかがでしょうか。小学校の間に危険なことやルールの決め方などをしっかり学ぼうということで、13日のPTA講演会では、ネットトラブルやスマホの使い方に関する内容のお話をいただきました。メール・ライン等によるいじめや危険なことに巻き込まれないよう、ご家庭でも適切な対応をお願いいたします。

また今回の学びを大事にしていく意味でも、これからも定期的に話題に出したり中学校区で連携したりしながら、SNS等への取組を進めていきたいと思っています。

